

# ACOUSTIC GUITAR MAGAZINE



2005 AUTUMN ISSUE 26  
コースティック・ギター・マガジン



THE INSTRUMENTS  
進化形エレアコのすすめ

PLAYING KNOW HOW  
かんたんスコア・リーディング

SPECIAL PROGRAM  
**KOTARO OSHIO**  
with  
**DEPAPEPE**

●BEST SONGS FOR ACOUSTIC GUITAR  
「Stand By Me」山崎まさよし  
「コンドルは飛んで行く」押尾コータロー

●琵琶の音  
石川直康

木村大×アンドリュー・ヨーク  
セウ・ジョルジ  
Saigenji  
トミー・エマニュエル  
中川イサト

## Las Guitarras de España

スパニッシュ・ギター製作の現場を訪ねて

Part 1

守り抜かれる  
スペインの伝統的な  
ギター製作技法

ギター発祥の地とは……14～15世紀には、すでにイベリア半島で、ギターの前身とも言える楽器が誕生していたという。半島の大部分を占めるスペインは当然ギター文化の歴史が根深く、ギター製作の分野でも本場と言える。この度スペイン・ギター製作協会(Spanish Guitar Master Craftsman's Guild)が、スペイン貿易庁(ICEX)の協力を得て、スパニッシュ・ギター製作の現場を日米英独のメディアに紹介するというイベントを企画。大使館経由でこの話を受け、本誌もこのツアーに参加することにした。現地では、マヌエル・ロドリゲスを始め数メーカーを視察。伝統的な製作技法を守りつつ、現在のニーズに合わせたスパニッシュ・ギター製作の現状をじっくりと見る事ができた。2006年1月27日頃発売のVol.27と2号に分けてこのレポートをお届けしよう。



Text: Ken Oya  
Photo: Koji Akiwara  
Merche Gonzalez Moran (★)  
Cooperation:  
Spanish Guitar Master Craftsman's  
Guild ICEX

## Factories

GUITARRAS ALHAMBRA  
GUITARRAS ALMANSA  
GUITARRAS ANTONIO APARICIO  
GUITARRAS FRANCISCO BROS  
GUITARRAS FRANCISCO ESTEVE  
GUITARRAS JUAN HERNANDEZ  
GUISAMA  
MANUEL RODRIGUEZ & SONS  
RAMIUNDO GUITARRAS  
VICENTE CARRILLO

## ギター製作と結びつくスペインの街

今回の旅は4日1泊の短旅。スペインの歴史には、バセオと呼ばれる都市(現在はスペインの首都)の発展が、その中心として挙げられる。再建されたものもあるが、歴史は古く、前史の歴史も、非常に古く、その歴史に相応しい歴史の建物が多い。その中心として、近代的な都市機能を備えた街でもある。マドリッドは、スペインのギター製作の重要な歴史の街である。15世紀中頃のフアン・ロドリゲス・デ・ラ・トリス、そして現在にまで続くマドリッド派と呼ばれるギター製作の発展は、スパニッシュ・ギター製作の中心として挙げられる。

長崎の街は、15世紀には、すでにイベリア半島の歴史の中心として挙げられる。再建されたものもあるが、歴史は古く、前史の歴史も、非常に古く、その歴史に相応しい歴史の建物が多い。その中心として、近代的な都市機能を備えた街でもある。マドリッドは、スペインのギター製作の重要な歴史の街である。15世紀中頃のフアン・ロドリゲス・デ・ラ・トリス、そして現在にまで続くマドリッド派と呼ばれるギター製作の発展は、スパニッシュ・ギター製作の中心として挙げられる。

15世紀には、すでにイベリア半島の歴史の中心として挙げられる。再建されたものもあるが、歴史は古く、前史の歴史も、非常に古く、その歴史に相応しい歴史の建物が多い。その中心として、近代的な都市機能を備えた街でもある。マドリッドは、スペインのギター製作の重要な歴史の街である。15世紀中頃のフアン・ロドリゲス・デ・ラ・トリス、そして現在にまで続くマドリッド派と呼ばれるギター製作の発展は、スパニッシュ・ギター製作の中心として挙げられる。

読者の訪問地は、車で3時間ほど東に行ったクエンカ州の小さな田舎町カサシマロ。トレドとバレンシアのはほぼ中間の距離にある。カサシマロは18世紀中頃からギター製作が始まった歴史のある街で“Pueblo de las guitarras(ギターの街)”と親しまれていることから、その結びつきの強さがある。中心部の広場には、スペインで唯一というギター製作をたたえるモニュメントがある。街中の小さな通りに面した工房では、5人ほどの職人が黙々とギター製作を進めており、こじんまりとしたあたりの雰囲気とビタリ合っていて強く印象に残った。

キアラバンはさらに東へと進み、地中海に面したスペイン第3の都市バレンシアへ。メヒカは、15世紀には、すでにイベリア半島の歴史の中心として挙げられる。再建されたものもあるが、歴史は古く、前史の歴史も、非常に古く、その歴史に相応しい歴史の建物が多い。その中心として、近代的な都市機能を備えた街でもある。マドリッドは、スペインのギター製作の重要な歴史の街である。15世紀中頃のフアン・ロドリゲス・デ・ラ・トリス、そして現在にまで続くマドリッド派と呼ばれるギター製作の発展は、スパニッシュ・ギター製作の中心として挙げられる。

15世紀には、すでにイベリア半島の歴史の中心として挙げられる。再建されたものもあるが、歴史は古く、前史の歴史も、非常に古く、その歴史に相応しい歴史の建物が多い。その中心として、近代的な都市機能を備えた街でもある。マドリッドは、スペインのギター製作の重要な歴史の街である。15世紀中頃のフアン・ロドリゲス・デ・ラ・トリス、そして現在にまで続くマドリッド派と呼ばれるギター製作の発展は、スパニッシュ・ギター製作の中心として挙げられる。





スパニッシュ・ヒール



スパニッシュ・ヒールは、ヒール部分の中心に、ヒールを固定する金釘を打ち込んで固定し、その金釘を軸として、ヒール部分を回転させて、ヒール部分の中心に金釘を打ち込んで固定する。



ロゼッタの埋め込み

ロゼッタは、ヒール部分の中心に、ヒールを固定する金釘を打ち込んで固定し、その金釘を軸として、ヒール部分を回転させて、ヒール部分の中心に金釘を打ち込んで固定する。



トップのブレイス接着

トップのブレイスは、ヒール部分の中心に、ヒールを固定する金釘を打ち込んで固定し、その金釘を軸として、ヒール部分を回転させて、ヒール部分の中心に金釘を打ち込んで固定する。



組み付けのチェック



トップのブレイスは、ヒール部分の中心に、ヒールを固定する金釘を打ち込んで固定し、その金釘を軸として、ヒール部分を回転させて、ヒール部分の中心に金釘を打ち込んで固定する。

### 構造上の特徴

● **ロゼッタの固定**  
ロゼッタは、ヒール部分の中心に、ヒールを固定する金釘を打ち込んで固定し、その金釘を軸として、ヒール部分を回転させて、ヒール部分の中心に金釘を打ち込んで固定する。

● **トップのブレイス接着**  
トップのブレイスは、ヒール部分の中心に、ヒールを固定する金釘を打ち込んで固定し、その金釘を軸として、ヒール部分を回転させて、ヒール部分の中心に金釘を打ち込んで固定する。

### トップとネックの接着



トップとネックの接着は、ヒール部分の中心に、ヒールを固定する金釘を打ち込んで固定し、その金釘を軸として、ヒール部分を回転させて、ヒール部分の中心に金釘を打ち込んで固定する。

### 現代に生き続ける伝統的な製作手法

伝統的な製作手法は、現代でも生き続けている。現代でも、伝統的な製作手法は、現代でも生き続けている。

● **伝統的な製作手法**  
伝統的な製作手法は、現代でも生き続けている。現代でも、伝統的な製作手法は、現代でも生き続けている。



製作時の作業風景は、材料の準備から始まり、木材の加工、接着、組み立て、仕上げまで、丁寧な作業が行われます。特に、木材の乾燥と接着剤の塗布には、細心の注意を払います。また、楽器の音質を向上させるために、木材の選定や加工にも工夫が凝らされています。

この楽器は、独特の音色と美しい見た目を持つ楽器です。その音色は、柔らかく、暖かい響きを持ち、演奏者の感情を伝えることができます。また、その見た目は、木材の自然な美しさを引き出し、芸術的な価値があります。

● **ローズ木製の接着剤**  
ローズ木は、楽器のボディやネックに使用される木材です。その特性を活かして、接着剤を塗布することで、木材の強度を高め、耐久性を向上させます。また、ローズ木は、音質を向上させる効果も期待されています。

最後に、この楽器は、丁寧な仕上げと調整を経て完成されます。演奏者の手に馴染むように調整が行われ、最高の音質を実現します。

● **楽器の歴史**  
この楽器は、長い歴史を持つ楽器です。その起源は、古代の文明から始まり、現代まで受け継がれてきました。その歴史は、音楽の発展と文化の交流を映し出しています。



バラ、ブレイスの取り付け

この工程では、バラとブレイスを正確に位置決めし、接着剤を塗布して固定します。この作業は、楽器の音質と耐久性に大きく影響するため、非常に重要な工程です。



バックの接着



この工程では、美しい装飾的な模様を楽器のボディに施します。これは、楽器の美観を高め、芸術的な価値を向上させるための重要な工程です。



ウッド・バインディングの接着

この工程では、木材のバインディングを正確に位置決めし、接着剤を塗布して固定します。この作業は、楽器の音質と耐久性に大きく影響するため、非常に重要な工程です。

ブリッジの接着



この工程では、ブリッジを正確に位置決めし、接着剤を塗布して固定します。この作業は、楽器の音質と耐久性に大きく影響するため、非常に重要な工程です。